

社会の一テーマに応える専門的な理論と実践力を備えた人材を育成

# 別府大学大学院 文学研究科 別府大学大学院 食物栄養科学研究科

大学院案内



別府大学

# 別府大学大学院



## 時代の状況を見つめ、実績と伝統の上に立つとともに、高度の教育・学術研究をすすめる

私たちを取り巻く環境は、国の内外を問わず、日々変化しています。こうした変化の中で私たちに求められているものは、変化を的確に捉え、問題の本質を見極め、適切な対応をすることです。そのためには、今までの伝統と実績を踏まえつつ、新たな方向性を見いだす必要があります。別府大学大学院は過去と将来の両方に目を向けて高度の学術・教育研究をすすめていきます。



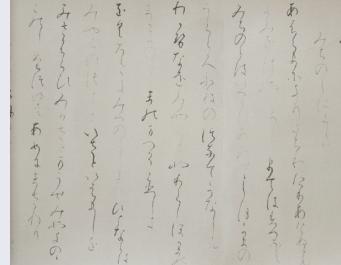
### 取得可能な資格・免許

- 中学校教諭専修免許状（国語・社会）
- 高等学校教諭専修免許状（国語・地理歴史・公民）
- 栄養教諭専修免許状
- 臨床心理士受験資格 公認心理師受験資格





# 文学研究科 日本語・日本文学専攻



## 日本語・日本文学の伝統を受け継ぎ、 次の世代に伝える

日本語・日本文学それぞれの領域において伝統的な学問体系を基に、国際社会も視野に入れた学際的な分野の科目も取り入れることで、時代に合った言語・文化の研究を進めています。大学院博士前期課程の多くの院生は、教育を通して研究を活かすため、教職に就くことを希望しています。そのため、院生同士でお互いの研究を発表しあう場を設け自らの研究をどのように伝えるかということを学ぶ機会を作っています。また、修了後図書館司書として広い知識を活かしている人もいます。

### 教員紹介

- 浅野 則子 (古代和歌史)  
高木 伸幸 (日本近現代文学)  
森脇 茂秀 (日本語学、日本語史)  
内山 和也 (表現学、日本語文体論、応用言語学)  
河野 豊 (イギリス文学)  
山野 敬士 (アメリカ文学)

### 修士論文の タイトル

- 上代から中古における香の表現の移り変わり
- 古代和歌における季節観の確立
  - 『万葉集』から『古今和歌集』における人々のほととぎす観についての一考察-
- 山部赤人の歌の場と景の考察
- 井伏鱒二研究 -社会性のみられる作品に対する考察-
- 志賀直哉の長編小説『暗夜行路』に現れた女性像について
- 土屋文明初期短歌の研究
  - 第一歌集『ふゆくさ』前注釈-
- 類義語の変容過程
  - ~「あらたし」と「あたらし」を中心に
- いわゆる「取り立て詞」の問題について
- 形容詞の史的変容

### ピックアップ する科

- 日本文学論 A・B  
日本文学特殊研究Ⅲ A・B (近現代 I)  
日本文学特殊研究Ⅴ A・B (比較文学)  
日本語学史 A・B  
日本語学特殊研究Ⅱ A・B

### 就職の 実績

- 大分大学図書館司書 大分県立高等学校教員  
大分市立中学教員 私立高等学校教員



### 現役院生・修了生の声

私が、中学生の頃から興味を持っていた万葉集を、本格的に学び始めたのは六十歳も半ばになってからでした。仕事を辞める決めて、長い間の夢であった万葉集の勉強したいと思い、ネットで大分合同新聞の文化講座を見つけました。それが浅野則子先生との出会いでした。一年後、別府大学の科目等履修生になりました。大学は理系で、仕事も文学とは無縁だったので、新しい知識を得ることはとても楽しかったです。大学の講義を受けるうちに、万葉集についてもっと知識を深めたいと考えるようになりました。大学院に進むことを決めました。

大学院で学ぶということは、自分の力で考え、自分で研究する方法を習得すること、研究者として独り立ちできる力と方法を身につけることだと思います。迷った時には、先生方が的確に指導してくださいます。大学院は、ハードとソフト、学ぶための環境が整っている場所だと思います。

日本語・日本文学専攻博士課程後期3年 岡本 幸代

「サヨナラだけが人生だ」軽やかな印象がある一方で、切なさを感じられます。短い言葉のなかにある深みと独特な味わいをもつ井伏鱒二の文学に惹かれて、大学院の2年間研究しました。主に井伏鱒二是社会をどのように描いたのかということをテーマに取り組みました。作品は過去に生み出されたものですが、現在を生きる私自身の生き方や社会の在り方を問いかけています。文学研究を通して、広くいろいろなことを考えるようになりました。その方法を先生方から手厚く教えていただいたこと、そして多くの時間を研究にあてることができた2年間は、大変貴重な時間でした。今後は文学の面白さを伝えられる教員になれるよう、努力していきたいと思います。

博士前期課程日本語・日本文学専攻 2012年3月修了  
現・大分市立南大分中学校教諭 三浦世里奈



## 文学研究科

# 史学・文化財学専攻

高度な学術研究で最先端をめざす歴史学と  
地域から世界をめざす文化財学の融合  
～実践教育が生み出す即戦力

### 教員紹介

- 飯沼 賢司 (日本古代・中世史)  
白峰 旬 (日本近世史)  
針谷 武志 (アーカイブズ学、日本近現代史)  
友永 植 (中国史)  
佐藤 孝裕 (西洋史、先コロンブス期中米史)  
下村 智 (日本考古学)  
田中 裕介 (日本考古学)  
段上 達雄 (日本民俗学、民具学、文化財学、博物館学)  
渡辺智恵美 (埋蔵文化財保存修復、保存科学)  
篠崎悠美子 (彩色文化財・書画保存修復)  
安松みゆき (西洋美術史・美術交流史)  
中山 昭則 (人文地理学・観光地理学)  
上野 淳也 (歴史考古学)  
飯坂 晃治 (西洋史)  
宮崎 聖明 (中国史)  
赤松 秀亮 (日本中世史)

### ピックアップする科目

- 日本史演習  
アーカイブズ学演習  
西洋史演習  
東洋史演習  
史料学研究 I  
民俗学研究 A  
考古学研究 I A  
地理学研究 A  
文化財保存科学研究 A  
美術史学研究 A



### 現役院生・修了生の声

歴史学専攻では、歴史について様々な分野で研究できます。近世史では白峰先生が私の修士論文作成の指導教員であり、白峰先生が研究されている関ヶ原の戦いの時代を中心に、豊臣秀吉の天下統一から江戸幕府が成立した江戸時代前期までの時代を中心としたテーマで修士論文の作成を考えている学生は白峰先生の御指導を受けると良いと思います。古文書の解読など、将来アーカイブズを中心とした仕事を考えている学生は、針谷先生の御指導を受けると良いと思います。中世を中心に研究したい学生は、先生方の御指導を受けると良いと思います。

歴史学専攻博士前期課程 2020年3月修了 小椋 敬大

大学院は、学問に対して興味・関心や考えを深め、研究するには最適な環境だと思います。先生方や他分野の大学院生との距離も近いので、自分が疑問におもうことや理論について議論を重ねて、新しい発見に出会うこともあります。また、自分なりに史料を読み解いて考察し、これまで見えてこなかったことを考えることは、とてもエキサイティングな作業です。

歴史学専攻博士前期課程 2018年3月修了  
現・臼杵市 学芸員 高妻 朗久



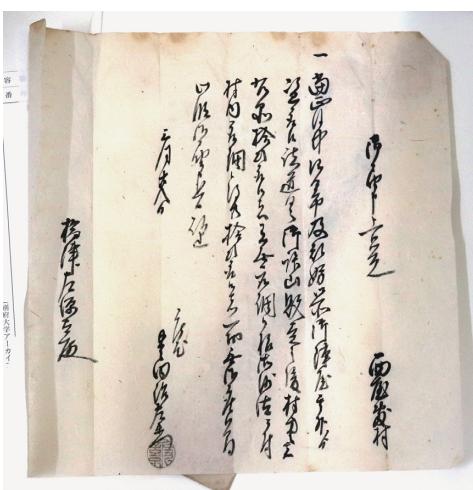
令和3（2021）年度よりスタートした史学・文化財学専攻では、歴史学、文化財学のそれぞれの領域の正統的な学問を基礎に、最先端の研究をとりいれ、国際社会を視野に入れて、教育・専門職として地域の活性化や文化継承の核となる人材を養成します。高度な歴史教育者や、歴史的公文書を扱う専門職、文化財の専門職など、これまでの両専攻の教育の伝統をいかしながら、多様な分野を兼学できる環境を生かして、社会のさまざまなニーズに対応できる即戦力を養います。

## 就職の実績

私立大学附属図書館司書  
国立大学附属高校教員  
大分県立歴史博物館、高知城博物館  
大分県教育庁、佐賀県教育庁  
鹿児島県教育庁、宮崎県教育庁  
大分県中津市教育委員会  
大分県杵築市教育委員会  
大分県国東町教育委員会  
福岡県東峰村教育委員会  
長崎県対馬市教育委員会  
長崎県大村市教育委員会  
熊本市観光文化交流局

## 修士論文のタイトル

- 室町・戦国期荘園における請負代官制の研究  
－和泉国日根野荘を題材として－
- 義准准后日記に見る二重公儀論の実態について
- 電報記録史料の研究  
－西南戦争における長崎県の電報記録と情報－
- 大分県における評価選別基準を文書の残存性から考える
- 魏晋南北朝期の『蛮』－北魏期を中心に考察－
- ローマ帝政前期におけるアリメンタ制度
- ヨーロッパ中世初期の空間と移動
- 陶硯からみる古代官衙について  
－円面硯の大きさからみる機能を中心に－
- 古代道路からみる古代山城の機能
- 都市の類型と、その構造の検討  
－中世期における博多編－
- 鰻と蛸－日本における伝承と信仰－
- 古墳時代後期群集墳の群構造と築造プロセス  
－京都平野を中心として－
- 厨房施設と煮沸具から見た隼人の特質
- 大分県における近代灯籠研究  
－歴史的変遷と造立背景について－
- 出土鉄製品に発生した錆の保存科学的研究  
－発掘調査および保管時の応急処置を目的として－
- 終末期方墳の意義について
- 糸島における支石墓の導入と展開について  
－稻作・大型蛤刃石斧・集落からのアプローチ－



## 現役院生・修了生の声

私は大学院で錆を育てています。週に2日はその観察で、他には先生のご指導を仰ぎながら鉄器などの保存処理をしたり、錆や樹脂についての本を読んだりしています。本には化学式が並び、中には洋書もあり、理解は大変なものです。

しかし私の目的は錆の飼育でも化学の勉強でも英文読解でもありません。修士論文のテーマは出土金属製品の錆を防ぐ樹脂の研究です。金属製遺物をできるだけ長く残すための安全で効率的な方法を探るのが目標です。そのために「どのような化学反応がどのように遺物を劣化させるのか」を知る必要があります。保存科学は理系分野も含めた幅広い知識が必要ですが、「歴史を残す・伝える」を物質的に行う学問です。私はそこに保存科学の面白さを感じています。

史学・文化財学専攻1年 吉倉菜々美

大学院は、大学生時代よりも理論や専門知識を深めることができる場だと思います。その中でも特徴的なのが少数精銳で行われる授業形態だと思います。授業では、理論や専門知識を具体的に説明できなければならず、その理論の根拠も理解していくことが求められます。その他にも大学の発掘現場では、担当調査区を任せられ後輩を指導しながら調査を進めるため発掘調査の経験値も必要となります。私は大学生時代に発掘調査の経験が少なく大学院1・2年目は、発掘調査の経験を得るために自治体の発掘現場に参加し経験値を得ることに努めました。現在大学院で学んだ2年間は、発掘調査や研究を行うための基礎を固め応用する場として大学院は行って良かったと感じています。

文学研究科博士前期課程文化財学専攻 2021年3月修了  
(現佐賀県立名護屋城博物館) 末光 博史



# 文学研究科 臨床心理学専攻



## 社会のニーズに応える専門的な理論と実践力を備えた人材を育成－臨床心理士と公認心理師の養成－

臨床心理学専攻では、子どもから高齢者まで人生のさまざまな時期に生じるこころの問題をいっしょに考え、解決の道をいっしょにさぐる臨床心理士や公認心理師の養成プログラムを用意しています。大学院では臨床心理学の理論を学ぶとともに、附属施設である別府大学臨床心理相談室をはじめ、病院や施設等での実習を行います。理論を学び、実践を踏まえて、「こころの専門家」として社会に貢献できる人材（高度な専門家）を養成しています。

### 教員紹介

小野貴美子（臨床心理学、学校臨床、心理劇、災害支援）  
西村 靖史（精神薬理学、神経科学）  
矢島 潤平（臨床心理学、ストレス研究、災害支援）  
石川須美子（発達障害、集団心理療法、動作法）  
川崎 隆（臨床心理学、質的研究、学生相談）  
榎原 有紀（臨床心理学、精神科臨床、多職種連携）

### ピックアップする科目

臨床心理学特論Ⅰ・Ⅱ  
臨床心理面接特論Ⅰ（心理支援に関する理論と実践）  
臨床心理学査定演習Ⅰ、投影法特論  
精神医学特論、心身医学特論  
臨床心理実習、心理実践実習Ⅰ・Ⅱ  
心の健康に関する理論と実践

### 就職の実績

就職：病院、クリニック（常勤、非常勤）、児童福祉施設（常勤）、児童発達支援センター、大分県庁（常勤）、大分市役所（常勤）、別府市役所（常勤）、豊後大野市役所（常勤）、日田市役所（常勤）、県スクールカウンセラー（非常勤）、教育委員会・教育センター（常勤、非常勤）  
進学：九州大学大学院博士後期課程、久留米大学大学院後期博士課程、ユヴァスキュラ大学 Ph.D コース  
大学教員：別府大学、ヘルシンキ大学、東亜大学、長崎短期大学、九州大谷短期大学

### 修士論文のタイトル

- 大学生の描画法にみられる自己表現と対人コミュニケーション及びアイデンティティの関連性
- マンダラ形式のサイコドラマの効果検証  
－施行方法の違いからみる量的及び質的検討－
- 児童養護施設入所児童の問題行動についての考察
- 環境資源に着目したレジリエンスに及ぼす影響
- ハーディネス向上効果プログラムの開発及び構成3要素の相互連携作用の検証
- 風景構成法は大学生の自己理解促進に寄与する
- コミュニケーションゲーム実施によるパーソナルスペースと対人的自己効力感の変化及び関連性

### 現役院生・修了生の声

本大学院の大きな特色として、研究室の垣根を越えて多分野の教授陣から学ぶ機会が得られます。私自身、学部の頃は心理学の知識を吸収することが好きでしたが、大学院入学後は、臨床心理学という分野への認識が甘かったと悔むところからスタートし、時に苦しさを感じる日々でした。大学院では担当するケースカンファレンスや研究を通して、様々な専門分野の視点から学びをることができます。その過程で自己理解を深めることで、徐々に自分のなかで職業としての心理職が明確化されたと思います。

大学院では、基礎的な臨床心理学の知識に加え、ロールプレイ形式のワークや実習を通して実践的な面接技法を学びました。1年次から講義の他に学内・学外実習、研究が一斉に始まり、充実しつつも忙殺される苦しい2年間でした。乗り越える上で、同じ志を持ち意見交換をし合える同期、叱咤激励を惜しみなく与えてくれる先生方との関係性が大きかったと感じます。修了して6年目ですが、今日の私の実践は院生時代に培った関係性に支え続けられており、進学を決めて良かったと心から感じています。

医療法人雄人会 加藤病院 公認心理師 臨床心理士 山本由布子

大学院での2年間は授業、研究、実習と目まぐるしい毎日でしたが仲間と切磋琢磨しながら成長していくける、非常に充実した日々でした。大学院では心理学だけ学べばいいということではありません。心理士になるために必要な授業を受けるのはもちろんですが、人として大切なことを学ぶ環境だと感じます。

今、私は市役所の子育て支援課で心理士として働いています。仕事内容は主に虐待の対応と子育て相談です。虐待対応ではケースワーカーの仕事もしています。この仕事は福祉の領域にも関わる仕事であり、幅広い知識が必要とされます。そのため研修や講演会に参加し、スキルアップに努めています。子育て相談は、子育て支援センターでの相談会を開いたり、電話や来所での相談に対応したり、児童のカウンセリングを行ったりします。

心理士を目指す道のりは決して甘くはないですが、「これがやりたい」という意志や覚悟があれば大学院での生活は充実すると思います。みなさんと一緒に仕事が出来ることを楽しみにしています。

別府市役所 市民福祉部子育て支援課こども支援係  
主任（臨床心理士・公認心理師） 岩尾 学美



# 食物栄養科学研究科 食物栄養学専攻



## 高度で且つ実践的な研究により、食、健康、 生命科学の最先端の知識と技能の修得を目指す

本専攻は、栄養科学、分子生物学、分子機能科学、微生物機能学、食品科学等の幅広い領域から学修できることが特徴です。加えて、栄養教諭の専修免許状取得を目指すこともできます。

教育面では、学生の個別性を重視しており、きめ細やかな指導により高度で実践的な知識と技能を修得することができます。

### 教員紹介

- 大坪 素秋 (分子生物学 細胞生物学)  
樋園 和仁 (病態栄養学)  
高松 伸枝 (食品学・栄養学)  
木村 靖浩 (食品機能学 栄養 / 腸管生理学)  
吉村 良孝 (応用健康科学 運動生理学)  
平川 史子 (応用栄養学)  
仙波 和代 (感染免疫学 代謝免疫学)  
藤原 秀彦 (微生物生態学)  
梅木 美樹 (調理学)  
陶山 明子 (応用微生物学 分子生物学)  
塩屋 幸樹 (発酵食品学 醸造学 分子生物学)  
坂本 幸司 (食品工学 香りの科学)  
宮戸 真美 (基礎栄養学 分子栄養学)  
中村 弘幸 (公衆栄養学)  
青佐 泰志 (臨床栄養学)

### 就職の実績

- 別府大学食物栄養科学部助手  
病院(管理栄養士) 私立高等学校教員  
中学校理科教員(臨時) 食品関連企業 等

### ピックアップする科目

- 栄養ケアプロセス特論  
発酵食品学特論  
栄養科学研究法特論  
生物資源科学研究法特論  
研究倫理特論  
※2021年度よりカリキュラム改定。

### 修士論文のタイトル

- *Zymomonas mobilis*におけるエントナー・ドウドロフ (E D) 経路遺伝子がエタノール生産に及ぼす影響
- チューインガムの色差を指標とした咀嚼能力の有用性及び咀嚼能力の経時的変化に影響を与える因子の検討
- ゲノム解析を利用した接合伝達エレメント (ICE) の機能分析
- ゲフィチニブ製剤 (イレッサ) の副作用に関する研究～樹状細胞への影響～
- 肥満及び糖尿病マウスの腎障害に及ぼす核酸系旨味物質投与の影響

### 現役院生・修了生の声

食生活に関しての課題は多様化しています。  
社会人として勤務していく中で見えてきた様々な課題に対して、栄養教諭として、より専門性を活かした食育活動を幅広い世代に行いたいと思い、長期履修制度を申請しての大学院への進学を決めました。

改めて学ぶことができる環境、そして関わっていただくすべての方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

今後、地域に貢献できるよう、日々研究に励んでいきたいと思います。

食物栄養学専攻 阿部 智実

私は、別の大学を卒業後、教員経験を経て子育て期間に大学院へ進学しました。

院生が1人だった為、理解度に応じた授業をして頂けたのは有り難かったです。修士論文は「運動部生徒の咀嚼能力」について研究しました。学会誌への論文投稿にも取組み細やかなご指導をいただきました。

現在、私は高校で再び教員をしています。大学院での学びを、目の前の生徒に還元していくよう努力しているところです。

院修了後も、論文の投稿に関して引き続きご指導下さったり、高校生への出前授業等に快くご協力下さったりと、様々なところで助けて頂いています。

明豊中学・高等学校 菅 陽菜

## 大学院カレンダー

史料・文化財学専攻  
日本語・日本文学専攻

後期博士  
課程へ

修士課程  
修了

臨床心理学専攻  
食物栄養学専攻

### 2年次 (4月入学博士前期課程・修士課程)



3月 学位記  
授与式

2月 学位論文最終  
試験(口頭試問)

1月 修士学位  
論文提出

12月 冬期  
休業

9月 後期授業  
開始

8月 夏期  
休業

8月 前期末  
試験

4月 前期  
開講



### 1年次 (4月入学博士前期課程・修士課程)

4月 入学式

4月 オリエン  
テーション

8月 前期末  
試験

8月 夏期  
休業

9月 後期授業  
開始

12月 冬期  
休業

1月 後期末  
試験

2月 年次  
レポート

## 院生への経済的支援

経済的理由のため就学困難であると認められる学生に対して、日本学生支援機構が行っている奨学金があり、社会人学生も受給資格があります。別府大学大学院独自のものとしては、別府大学同窓会の奨学金があります。このほかの支援制度として、授業補助を行うことにより手当が支給されるティーチング・アシスタント(TA)制度があります。社会人や育児や長期介護等の事情のある学生、そのほかの事情で標準修業年限での修了が困難な場合、長期履修制度があり、授業料等について標準修業年限に相当する総額を長期履修期間の年数に分けて納付できます。

別府大学大学院についての問い合わせ先

**別府大学入試広報課**

〒874-8501 大分県別府市北石垣82 TEL 0977-66-9666 FAX 0977-66-4565  
[E-mail] webmaster@nm.beppu-u.ac.jp [HP] http://www.beppu-u.ac.jp/

